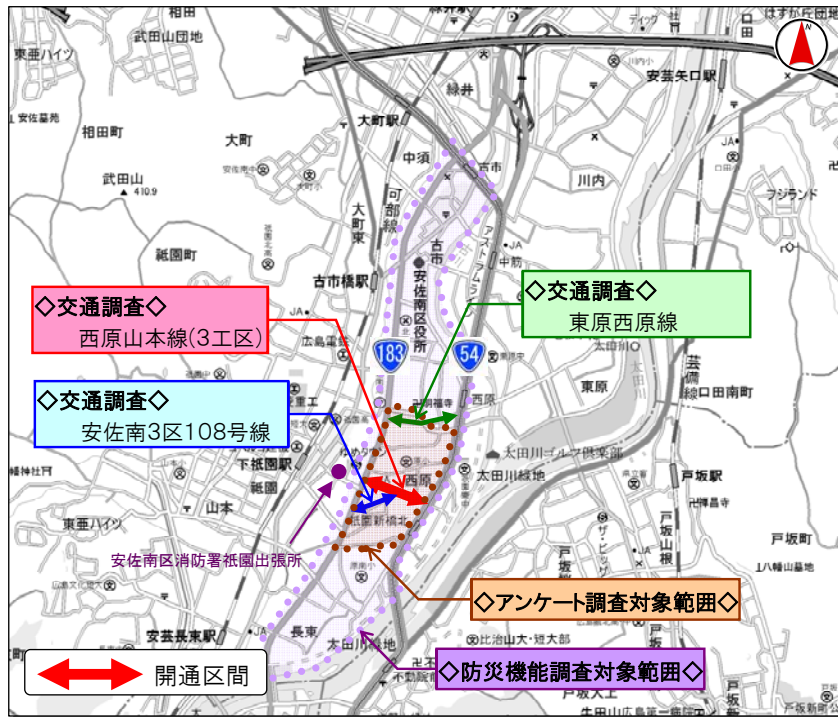
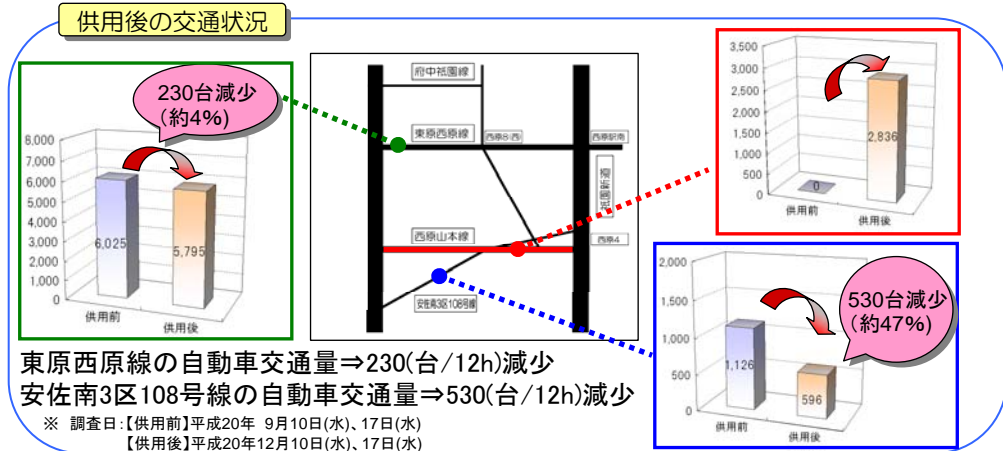
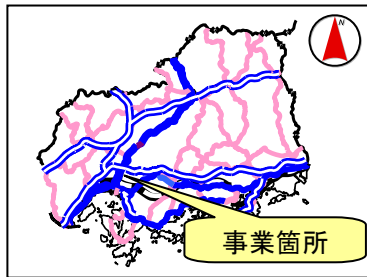


交通渋滞の緩和と防災機能の向上を図る西原山本線(3工区)の開通

西原山本線(3工区)の整備により、周辺道路の交通機能や都市防災機能が向上しました。



整備効果

- 【効果①】近隣道路の**渋滞が緩和**されました。
⇒東原西原線(西方面)の渋滞長が約70m減少しました。
- 【効果②】地区内**生活道路の交通量が減少**しました。
⇒安佐南3区108号線の自動車交通量が半減しました。
- 【効果③】**安心かつ快適**に通行できる**歩行環境**が確保されました。
⇒3.5mと広い自転車歩行者道が整備されました。
- 【効果④】地区内の**防災機能が向上**しました。
⇒火災発生時に延焼拡大する危険性が低下しました。
安佐南区消防署祇園出張所の消防車が1分間以内で到達できる範囲が、祇園新道沿線まで拡がりました。

また、アンケート調査から、**6割以上の沿線地域の住民が満足**していることがわかりました。

調査概要

- 【交通調査】
 日時:【供用前】平成20年 9月10日(水)、17日(水)
 【供用後】平成20年12月10日(水)、17日(水)
 内容:周辺道路の交通量及び渋滞長、旅行速度、右折車交通量
- 【アンケート調査】
 日時:平成20年12月8日(月)～24日(水)
 対象:西原四丁目・六丁目の住民
- 【防災機能調査】
 内容:災害時の避難道路や延焼拡大防止などの機能がどのように変化したかを把握。